

各連携事業における評価指標

約6割(※)の指標において「達成済み」又は「達成見込」

※新型コロナウイルス感染症の影響を除くと8割

■56指標(現時点における評価不可15指標を除く。)のうち、達成済み又は達成見込は32指標であり、全体の6割弱にとどまるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、達成不可又は達成不可見込となった16指標を除く40指標中では、8割が達成済み又は達成見込となり、概ね良好な水準にある。このほか、現下の社会情勢等を踏まえ、ビジョン掲載外の新たな取組についても柔軟に実施した。

役割	◎	○	△	×	小計	－	合計
1 圏域全体の経済成長のけん引	1	3	5(2)	4(3)	13	4	17
2 高次の都市機能の業績・強化	1	2	1(0)	1(1)	5	3	8
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	13	12	5(3)	8(7)	38	8	46
合計	15	17	11(5)	13(11)	56	15	71

〔評価凡例〕 ◎：達成済み ○：達成見込 △：達成不可見込 ×：達成不可 －：評価不可

※原則、2020年12月末時点における評価

※( )内は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたもの

<達成済み(見込)の主な事業>

- 【経済】新製品・新技術開発のための支援
- 【経済】共同プロモーションや観光資源の活用等の推進
- 【都市】都心アクセス強化に関する情報共有
- 【生活】保育サービスの向上に向けた取組の推進

- 【生活】文化的な教育活動の充実に向けた取組の推進
- 【生活】圏域内農産物の消費促進
- 【生活】圏域外からの移住促進
- 【生活】さっぽろ圏人材育成・確保基金の造成

ほか

<達成不可(見込)の主な事業>

- 【経済】MICE誘致の推進
- 【生活】にぎわいの創出

- 【生活】職員研修等の合同実施

ほか

【参考】3つの役割における重要業績評価指標(KPI)

役割	指標名	基準値(現状値)	実績値(参考値)	目標値
1 圏域全体の経済成長のけん引	圏域内民営事業所売上	27兆9千億円(2015)	—	30兆円(2023)
	観光入込客数	37,076千人(2017)	36,620千人(2019)	44,000千人(2023)
2 高次の都市機能の集積・強化	札幌駅の乗車人員数(1日平均)	189,932人(2017)	185,242人(2019)	現状値からの増加(2023)
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	20~29歳人口における道外への社会増減数	▲2,805人(2017)	▲3,252人(2019)	▲1,400人(2023)